

令和3年度 ミュージアム・マネジメント研修 日程表(リアル版)

主催：文化庁 共催：東京国立博物館

※日程の詳細は変更となる場合があります

日時：令和3年12月15日(水)～17日(金)

2021/12/15 (水)		2021/12/16 (木)		2021/12/17 (金)	
9:30	受付	9:10	受付	9:10	受付
10:00	開会式・オリエンテーション	9:20	講義Ⅳ・事業紹介【危機管理】 Ⅰ「ポストコロナ時代の博物館活動」 葛西臨海水族園園長 錦織一臣 講義／9:20～10:20 (60分講義) 10:20～10:50 (30分) 質疑進行役：山本	9:20 9:50	事業紹介「文化財活用センターの博物館支援の取組」 国立文化財機構文化財活用センター副センター長 小林 牧 (30分)
10:15	基調講演【博物館の存在意義】 「博物館の社会的役割」 企画運営会議委員 三重県総合博物館特別顧問 /全日本博物館学会会長 布谷知夫 講義／10:15～11:15 (60分講義) 質疑／11:15～11:45 (30分)	10:50 10:50	Ⅱ 博物館の空調にかかわる危機管理 (+水害等への危機管理) 文化庁企画調整課博物館振興室 美術品補償調査官 松本純子 (45分講義) 講義／10:50～11:35 シミュレーション・ディスカッション／11:35～11:55 質疑進行：山本	9:50	教育プログラム体験・講義Ⅶ・ディスカッション【教育事業・アートコミュニケーション】 「みる・かんがえる・はなす・きく」 京都芸術大学准教授 伊達隆洋 質疑・グループディスカッション／11:15～12:05 総括・進行役：佐藤 (総括10分) (グループ・ディスカッション：40分) 各グループファシリテーター：企画運営会議委員
11:45	昼食	12:15	昼食	12:05	昼食
13:00	講義Ⅰ【博物館の収集保存・調査研究活動の意義】 「資料から財産へ ～博物館収蔵資料を市民の誇りにする～」 一宮市尾西歴史民俗資料館学芸員 久保禎子 講義／13:00～14:00 (60分講義) 質疑／14:00～14:30 (30分) 質疑進行役：可児	13:20	講義Ⅱ【倫理規程・行動規範】 「美術館・博物館の倫理規程・行動規範は、 なぜ必要か」 アーティゾン美術館 教育普及部学芸員 貝塚健 講義／13:20～14:20 (60分講義) 質疑／14:20～14:50 (30分) 進行役：林	13:15	対談【博物館経営】 博物館管理運営者に求められるマネジメントとは 横浜美術館館長 蔵屋美香 鳥居龍蔵記念博物館館長・徳島県立博物館副館長 長谷川賢二 モデレーター：企画運営会議委員・ 東京都美術館 稲庭彩和子
14:30		14:50		14:35	
14:40	講義Ⅵ【博物館活動の経済的基盤】 博物館法にかかる動向 博物館活動の財政基盤(地方財政措置ほか) 税制優遇措置・博物館振興施策 文化庁企画調整課企画官 平木 ほか 講義／14:40～15:40 (60分講義) 質疑／15:40～16:10 (30分)	15:00	講義Ⅴ【多様性・公平性・アクセシビリティ】 「ミュージアムと社会的包摂」 企画運営会議委員 新潟県立歴史博物館経営企画課課長代理 山本哲也 企画運営会議委員 徳島県立近代美術館係長 亀井幸子 講義／15:00～16:30(45分講義×2) 質疑／16:30～17:00(30分) 質疑進行役：稲庭	14:45	クロージング・セッション 60分 研修の振り返り・自身の館の価値とそのマネジメントに関するディスカッション ファシリテーター： 企画運営会議委員・東京大学大学院 佐藤優香 企画運営会議委員・ ベルナルル・ピュフェ美術館 井島真知
16:10		17:00		15:45	
16:25	講義Ⅲ【広報戦略・情報発信戦略】 「コミュニケーションをつくる ～ミュージアムと人々をつなぐ鍵」 (株)東北新社取締役社長 CMディレクター 中島信也 講義／16:25～17:25 (60分講義) 質疑／17:25～17:55 (30分)	17:10	グループ・ディスカッション 60分 テーマ/社会的包摂 ～何が出来る？自身の館の可能性～ ファシリテーター／企画運営会議委員・ 東京都美術館 稲庭 彩和子 各グループファシリテーター：企画運営会議委員	16:00	15:45～ アンケート記入・まとめ 16:00閉会
17:55		18:10			